

平成19年12月4日

報道機関各位

東北大学大学院医学系研究科

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻(修士課程)の設置について

わが国では急速な少子高齢化が進んでおり、質の高い健康な生活の保障と福祉が重大な課題となっています。また、医療・福祉は高度化・専門化し、かつ複雑になっています。

このような状況を踏まえ、極めて高度で専門性の高い指導的立場の医療専門職及び次世代の保健学を担う教育者・研究者を養成することを目的として、平成20年4月に保健学専攻を設置しますのでお知らせいたします。

本専攻は、看護学コース、放射線技術科学コース、検査技術科学コースの3つからなり、目的に応じた多彩な教育課程を取り入れます。

看護学コースでは、癌医療、小児、周産期、老人医療、地域保健などに携わる看護師、助産師、保健師を養成します。

放射線技術科学コースでは、医療の現場で専門性を高めた診療放射線技師として安全で効率の良いチーム医療を提供できる人材、放射線診断及び治療に関する機器開発などに貢献できる人材を養成します。

検査技術科学コースでは、臨床検査の先端技術の導入や感染症コントロールに対応できる人材、臨床検査の開発などに貢献できる人材を養成します。

授業は実習・実験・セミナーの重視、インターネットの活用、チーム医療を担える総合力を養うために複数教員によるオムニバス形式の授業科目を多く開設するなど、教育方法を工夫しながら社会人入学者を含めた学生のニーズに応えます。

学生の受け入れは平成20年4月からで、定員は1学年24名です。

(図表): 教育課程の構造図

問い合わせ先 東北大学大学院医学系研究科 教授 伊藤貞嘉

Tel: 022-717-7161 Fax: 022-717-7168

東北大学医学部保健学科 学科長(検査技術科学専攻 教授) 進藤 千代彦

Tel: 022-717-7948 Fax: 022-717-7948

